



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 44 号
令和 3年10月25日

「ABC」と「凡事徹底」

校長 古市 直彦

ABC : (A) 当たり前的事を、(B) 馬鹿にしないで、(C) ちゃんとやること。

凡事徹底 : なんでもないような当たり前のことを徹底的に行うこと、または、当たり前のことを極めて他人の追隨を許さないこと。

どちらも同じような意味の言葉です。学校では、比較的易しい言葉ということで「ABC」を使うことが多いですが、「凡事徹底」は私も好きな言葉ですし、これを部訓として活動している本校の部活動もあります。この「凡事徹底」の方は、経営の神様と言われているパナソニック創業者の松下幸之助さんや、イエローハット創業者の鍵山秀三郎さんが座右の銘としていたことでも有名ですし、他にもさまざまな成功者が似たようなことを言っています。例えば、

日米通算4367安打を放ったイチローさんも「小さいことを積み重ねるのが、とんでもない所へ行くただ一つの道」とおっしゃっていますが、これもまた、要は「凡事徹底」ということだと思えます。

この「ABC」や「凡事徹底」の考え方が、生徒に根付いていることが、本校の素晴らしい点だと着任当時から感じていました。この「校報 若松中だより」でも紹介させていただいている「学期を振り返った代表生徒の言葉」にも、頻繁に登場しています。

後期の学校生活が始まって約2週間が経ちましたが、普通に学校生活を送ることができています。係活動も後期から新しくなりましたが、前期のうちに新しい係活動を決め、引き継ぎを行ったため、支障なく後期の活動ができています。

始業式の日々の生活記録に次のような感想を書してくれた生徒もいました。匿名ですが、本人の承諾を得ましたので紹介させていただきます。

It's a piece of cake.

この言葉は、自分も大切にしていた言葉だ。知ったのはもちろん「宇宙兄弟」を読んだ。

今日の休み明け初日、色々なことが見えた。良かったのはミスがなかったこと。悪かったのは細かい目に見えないところで少しゆるくなっていたことだ。しかし、トータルで見れば、今日は、良かったと思うことの方が多い。そして、今日でいくつか確信したことがある。一つ目は、スムーズなスタートができるということだ。二つ目は、新しい組織がしっかり機能するということだ。これは、まだ四つの係といくつかの委員会しか見ていないが、ほぼ確信的だと思った。三つ目は、新しい学級組織についてだ。一言で表すならば魅力的だ。前期の良かった点を引き継いでいると思う。そして、最後の四つ目は、これらのことを踏まえて残りの6ヶ月を乗り越えて、最後に●●●●●●●●なクラス（学級目標）にしていく覚悟も確認できたことだ。It's a piece of cake! 楽勝だ!



普通に日常の係活動をこなす生徒
～保健委員会の活動より～

It's a piece of cake.



先週あたりの様子を見ますと、新型コロナウイルス感染拡大はなんとなくおさまったような錯覚をおぼえますが、まだまだ油断はできないと思っています。

まだ大きな行事もなく、なかなかモチベーションが上がらなくても普通だと思いますが、普段の生活や係活動に、「ABC」「凡事徹底」で取り組んでいる本校の生徒…。本当に誇らしく感じています。

部活動でも、朝練習が始まっています。練習試合や新人大会を行う部活動も出てきます。部活動がんばっている生徒の姿は、やはり生き生きしているように感じます。保護者の皆様を応援にお招きできないのは心苦しい限りですが、これからも感染症予防対策に「ABC」「凡事徹底」で取り組む中で現状を維持し、さらに一歩前へ進んでいけるようにしたいと思います。

若松公民館文化祭で学校紹介

校長 古市 直彦

本校の生徒会本部役員が生徒会活動の一環として、「若松公民館に学校だよりを届けたい（お届け隊）」という活動をしてきています。

その、生徒会本部役員が、10月16・17日に若松公民館で開催された文化祭に、学校紹介の掲示物を作成し、掲示発表という形で参加しました。昨年度は実施できなかった若松公民館の文化祭ですが、本年度は形式を工夫して開催の運びとなりました。

本校の掲示発表に際しては、新旧の生徒会役員の共同作業として取り組みました。作業の中で、細かい部分の仕事の引き継ぎも進んだようです。

掲示物の作成やお届けに参加した生徒会メンバーの感想を紹介します。



文化祭前日、公民館の方に掲示物をお届けした生徒会代表生徒

♣ 私はポスターをかいて、去年からの若松中を振り返ることができました。また、地域の方々に若松中のことを知ってもらえると、とても嬉しくなりました。

♣ 若松公民館に掲示物を持って行きました。文化祭前日だったにも関わらず、快く出迎えてくださりとても心が温かくなりました。これを機にたくさんの方々に若松中学校のことを知っていただけたら嬉しいです。

♣ 一生懸命作った掲示物を届けに行ったとき、快く受け入れてくださり、公民館の方の温かさを感じました。これからも、学校だよりお届け隊などを通して、公民館の方との交流を深めていきたいと思っています。



公民館の方とじっくり掲示物をはり付けて…



はり付けた掲示物を前にポーズ

コロナ禍で地域の方や、学区の小学校との交流がもてない状態が続いていますが、できることから、少しずつ再開して行けたらいいなと考えています。

校報「若松中だより 第44号」をお届けします。ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

(千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125)